

金ヶ崎町社会教育指導員研修会(6月)

金ヶ崎町において「これからの生涯教育と金ヶ崎町」と題して研修会を実施しました。高橋町長による基調講演のほか、当センター職員により業務の役に立つ広報・周知についての講義を行いました。

◆基調講演「これからの生涯教育と金ヶ崎町」

高橋町長より、「人間らしい生活のあり方」を文化ととらえ、その実現を生涯教育に求めた「生涯教育の町」宣言の歴史及びその取組みについて講演をいただきました。

その中で、住民主体による地域の課題解決や地域づくりにおける社会教育指導員の果たすべき役割や期待の大きさについて語っていただきました。

地域コミュニティの重要性やこれからの金ヶ崎町生涯教育の目指す方向性等、指導員としての自らの職務の重要性を確認する時間となりました。



基調講演する高橋由一町長

◆講義「効果的な広報・周知について」



講義「効果的な広報・周知について」

当センター白濱主任社会教育主事を講師とし、写真の撮り方や配置、見出しなどについて実例をもとにした講義を行いました。「事業内容をわかりやすく伝える為にはどうすればよいのか」「事業に多くの人に参加するためにはどのような工夫が必要なのか」等の説明がありました。

社会教育指導員の業務として広報活動は不可欠な活動です。低コストで活用できるツールの紹介や効果的なチラシの作成方法など、幅広く実践的な内容の講義により、参加者からは「センター便りや事業チラシの作成にすぐに使える」等の感想も聞かれました。

《受講者の声》

- この仕事の大切さが認識できた。町民主役の事業を企画していきたい。
- 人づくりのために、自己学習、自己成長していきたい。
- チラシのレイアウトについて詳しく知ることが出来た。
- 初めて、このような研修に参加したので自分にとってプラスになった。

《受講者の評価》

A (有意義)	75%
B (どちらかといえば有意義)	25%
C (どちらかといえば有意義でない)	0%
D (有意義でない)	0%

《担当者(下久根)から》

参加者から「自分で考え、自分で行動することが大切だと感じた」等の感想が寄せられ、社会教育指導員としての自らの役割について理解を深める機会となりました。